

LIXIL

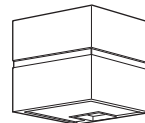
ブラケット LPK-39型

取付説明書

保管用

お客様へ

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
特に「安全上のご注意」（1ページ）は、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。



安全上のご注意

（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに
至る場合があります。

- ◎1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。

- 器具の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となること
があります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺に
さわらない

やけどの原因となることがあります。

- ◎お手入れの際は電源を切り、LEDやその周辺が
冷めてから行ってください。



禁止

- 器具に直接日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるLED短寿命や一時的な明るさ
低下・不点灯の原因となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

補強のない場所
(ベニヤ板や
石こうボードなど)

浴室などの
湿気の多い
場所



禁止

傾斜した場所

取付面が
器具外形より
小さい場所

- ◎この器具は壁面取付専用、防雨型です。
(防湿型ではありません。)

- 取付面と本体パッキンのスキマおよび
パッキン外周部にシール剤を塗る
本体パッキンと取付面とのすき間を
防水シール剤などで埋めてください。



必ず守る



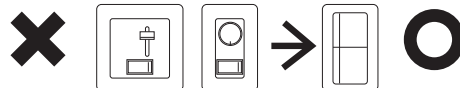
防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

- 調光器が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



- ◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると、火災、感電、落下による
けがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれ
があります。
- 器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、
火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで
確実に差込む
差込みが不完全な場合、火災、感電のおそれ
があります。



必ず守る



アース線接続

- 接地工事は、電気設備の基準に従って確実に
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

注意



禁止

- 温度の高温なものの上に取り付けない
ガス機器やその排気筒の上に取り付け
ないでください。
守らないと火災の原因となることがあります。
- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるLEDの短寿命や不点灯の原因となります。



必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具
を使用する
けがのおそれがあります。

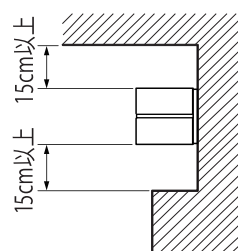
施工前のご注意

配線についてのご注意

- 必ず壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、お手入れの際に
電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は
器具1台につきスイッチ3個までで
ご使用ください。(4個以上のほた
るスイッチと接続すると、スイッチ
を切りにしても器具が消灯しないこ
とがあります)

取付場所についてのご注意

- 天井から15cm以上、
器具の真下から15cm以上
離して取り付けてください。
指定距離より近いと、器具の取り
付け作業ができなくなります。

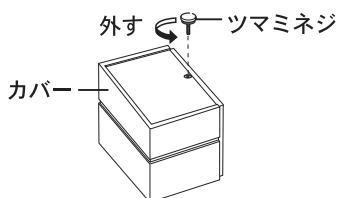


各部のなまえと取り付けかた

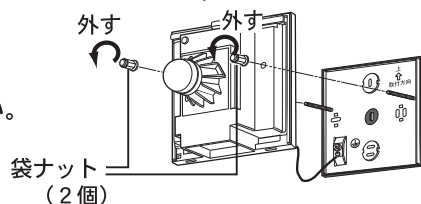
安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

- ①カバーを外す
ツマミネジを外し、
カバーを外してください。

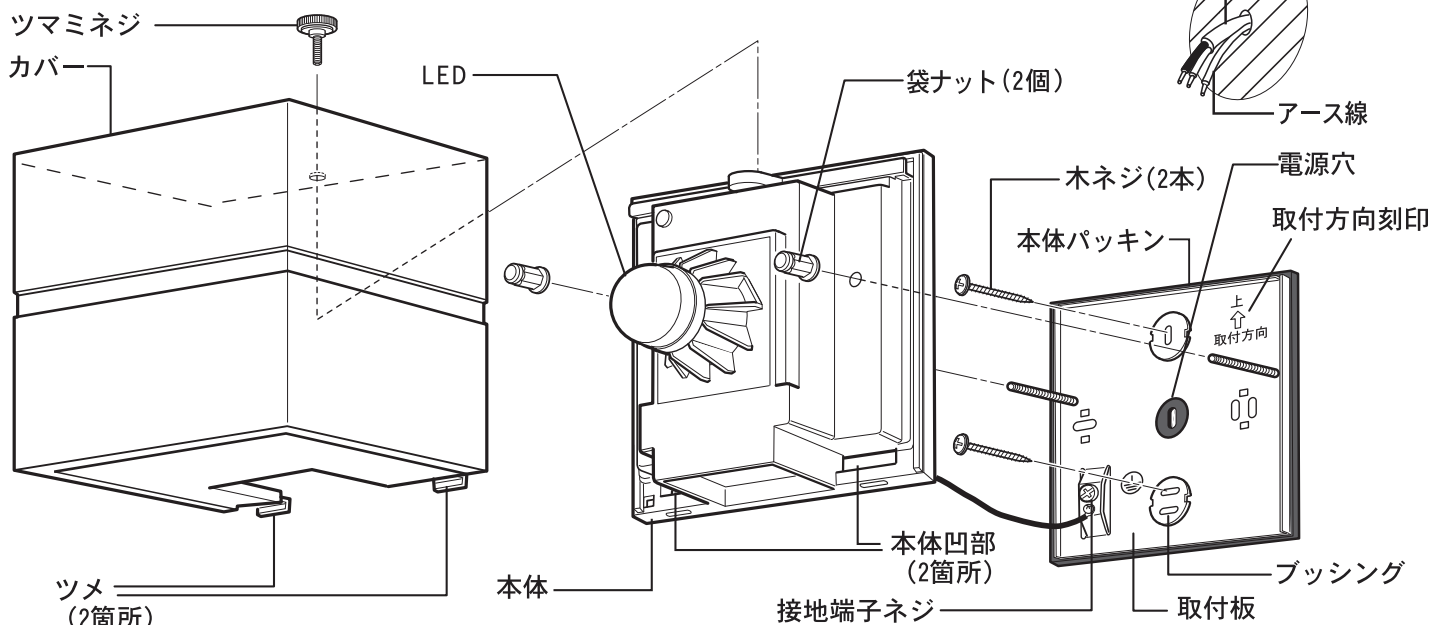
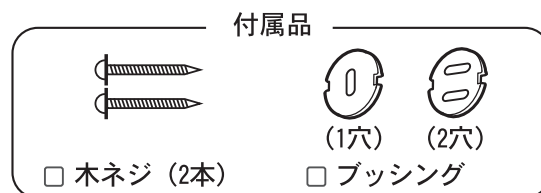


- ②本体から取付板を外す
袋ナット(2個)を外し、
取付板を外してください。



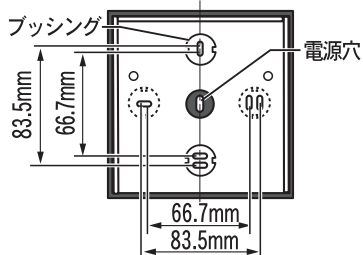
付属部品の確認

- ・付属の木ネジ(2本)、ブッシング(1穴、2穴各1個)
があることを確認してください。



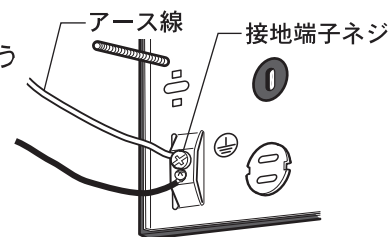
1 取付板を取り付ける

- ・取付方向表示に従い補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取り付ける
- ・器具取付ピッチ: 66.7mm
83.5mm
- ・器具取付ピッチ方向に合わせて、ブッシングの位置を変えてください。



3 接地工事をする

- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う
アース線を取付板の
接地端子ネジに取り
付けてください。

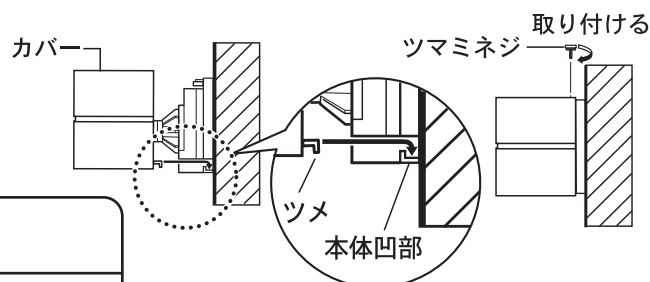


4 本体を取り付ける

- ・袋ナット(2個)で取り付ける

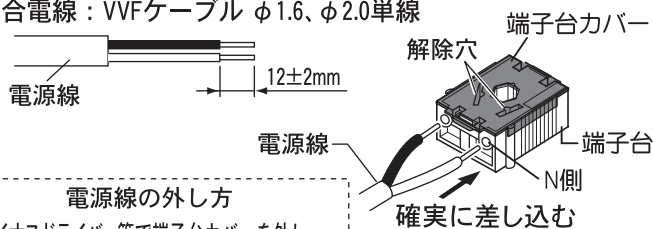
5 カバーを取り付ける

- ・カバーのツメを本体凹部に入れ、ツマミネジを締め込む
本体からツメが浮いていないことを確認してください。



2 端子台に電源線を接続する

- ・適合電線: VVFケーブル $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線



電源線の外し方

- ・マイナスドライバー等で端子台カバーを外し、
解除穴を押しながら電源線を引き抜く
- ・端子台カバーを外した場合は、必ず取り付ける

⚠ 注意

- ・カバーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

お手入れ

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

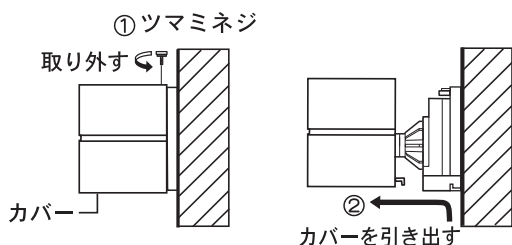
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

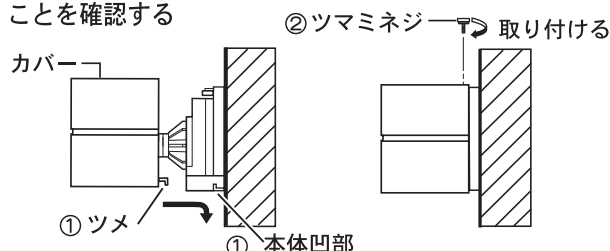
カバーの取り外しかた

- ・ ツマミネジを外し、カバーを上へ引き上げ、手前へ引き出す



カバーの取り付けかた

- ・ カバーのツメを本体凹部に入れ、ツマミネジを締め込む
本体からツメが浮いていないことを確認する



仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	5.7W	0.12A	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

● 〈照明器具〉 安全チェックシート ●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

 このような 症状は ありませんか	安全点検項目		点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目		点検結果(該当には○)					処置手順
			/	/	/	/	/				/	/	/	/	/	
	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。							○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。							○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。								2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。							
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。								3. カバーなどに変色・変形がある。							
	4. こげくさい臭いがする。								4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。							
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。								5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。							
6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。							上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。									

取扱コード

Z 610

201804A_1009